

●施設の概要

| | | | |
|-------------|--|-----|----------------|
| 施設名 | 北西部運動公園 | 所管課 | 岐阜市都市建設部 公園整備課 |
| 所在地 | 岐阜市曾我屋8丁目ほか(河渡) | | |
| 指定管理者名 | 昭和造園土木 株式会社 | | |
| 指定期間 | 平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日 | | |
| 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 41,688,000円 | | |
| 施設の設置目的 | 約7.7haの北西部プラント(下水処理場)の上部利用として、約5.1haを有効活用し広域なりクリエーションの場となる総合的な運動施設を持つ拠点施設の運動公園として平成20年3月31に設置 | | |
| 施設概要 | 有料グラウンド(Aグラウンド(芝)、Bグラウンド(クレイ))、芝生広場、駐車場 管理棟(鉄骨構造、脱着式)N=2箇所、器具庫(鉄骨構造、脱着式)N=2箇所、更衣室(シャワー付き、RC構造、脱着式)N=2基、時計塔N=2基、照明灯N=13基、水飲み場N=3箇所、植栽工(高木15本、低木2,600本) | | |

●利用状況

| | H26 下半期 | H26 上半期 | H25 下半期 | H25 上半期 | H24 下半期 |
|------------|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 利用者数(単位:人) | 39,994 | 42,507 | 30,379 | 29,355 | 23,155 |
| 各施設稼動状況(人) | Aグラウンド | 6,252 | 6,265 | 5,760 | 7,160 |
| | Bグラウンド | 15,012 | 16,901 | 14,844 | 18,815 |
| | 芝生広場 | 13,707 | 13,270 | 4,250 | 3,200 |
| | 駐車場(単独利用) | 5,023 | 6,071 | 5,525 | 180 |
| | | | | | |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項(運営業務について) | 履行状況(実施内容、時期等) |
|---------|--------------------------------|--|
| 利用者サービス | ①公園全般の業務の実施 | ・昭和造園土木より所長、副所長を配置し、常駐管理者は(財)シルバーカー人材センターより7名のシフトにより運営(3交代制)。維持管理業務、修繕及び緊急時の出動要員として昭和造園土木より9名を配置。それら組織を統括するため本部長を配置。 ※現在、常駐管理人は暫定的に6名 【開園時間】 1) 6:30~21:30(4月~10月) 2) 7:30~21:30(11月~3月) ※Bグラウンド夜間利用がない場合は19:30に施錠 ※休園日に関しては、同上時間にて駐車場の開放(施錠は19:30) |
| | ②有料公園施設(供用日・時間の遵守、施設貸付) | 供用日:1月4日から12月28日まで(毎週月曜日休み) グラウンド(芝) 4月~10月まで 7:00~17:00 1,2,3,11,12月 9:00~17:00 グラウンド(土) 4月~10月まで 7:00~21:00 1,2,3,11,12月 9:00~21:00 供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付に関しては、「岐阜市公共施設予約システム」並びに岐阜市役所からの連絡により、管理棟にて受け入れ。 |
| | ③Aグラウンド(天然芝)の維持管理 | ・芝生グラウンドの施工及び管理に従事し経験年数二十年超のベテラン社員による管理の元、芝生の状態を確認しながら天候、気候を勘案し、その状況に応じた処置を実施することで良好なコンディションを保持。 (施肥、灌水、防除、刈込み、エアレーション等) |
| | ④Bグラウンドの維持管理 | ・毎週1回以上(原則月曜日等の休園日)十年超の経験を持つグラウンドキーパーによる指導の元、グラウンド整備を実施。 ・利用者にはグラウンド使用後、簡単なトンボ掛けをお願いし、良好なコンディションを維持。 |
| | ⑤芝生広場の維持管理 | ・毎週1回以上、芝生グラウンドの施工及び管理に従事し経験年数二十年超のベテラン社員による管理の元、天候等の変化による芝生の生育状態を確認しながら、その状況に応じた処置を実施することで良好なコンディションを保持。(施肥、灌水、防除、刈込み、エアレーション等) ・利用者には状況に応じた注意看板等を掲示し、公園利用でのルールを守るように啓発を実施。 |
| | ⑥駐車場及びその他施設の維持管理(トイレ、更衣室、器具庫等) | 毎日、朝、昼、晩、計3回 常駐管理人によりチェックシートを用いて破損等がないかの確認。 破損等が発見された場合は、「施設設備破損失等発見報告書」「気づいたことシート」により報告し、適切な対策を講じるよう連絡網を整備。 |
| | ⑦公園内植栽及び周辺草地の維持管理 | ・公園内植栽は、植栽木の特性を理解し、花芽が十分つくように時期に応じて景観を重視しながら専門業者により刈込み等を実施。 ・公園に隣接する堤防は、生物の生育環境を保持するため、産卵期等を勘案し時期を定め草刈りを実施。 ・樹木等の状態をみながら、消毒等の実施(場所を勘案し物理的防除、化学的防除の選択、実施) ・枯木等の補植 |
| | ⑧広報の方策について | 1)ホームページによる情報発信 2)地域情報紙によるイベント情報の発信 3)イベント時は他施設等を用いて情報の発信。 4)無料wifi接続時に当公園ホームページに接続するよう設定 |

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 | | |
|-----------|--|--|---|--|
| | | 履行状況 | 実施月 | 備考 |
| 自主事業・提案事業 | ①Aグラウンド(芝グラウンド) 1)排水性を考慮したグラウンドの微妙な勾配管理 2)現在までの高度な維持管理の継続 | 1)実施 2)実施 | 1)4月～ 2)4月～ | |
| | ②芝生広場 1)利用者サービス向上のため、通年利用できるように維持管理を実施。 | 1)実施 | 1)4月～ | 芝生コンディションを確認しながら、利用者に利用範囲を示すことで、状態の維持を図っている。 |
| | ③照明 1)省電力化により特定規模電気工事業者PPSに切り替え 2)点灯時間をタイマーにより切り替え | 1)実施 2)実施 | 1)4月～ 2)4月～ | 2)時期に応じて、点灯時間を調整し、省電力化に努めている。 ※夏期 19:30点灯／冬季 17:30点灯 等 |
| | ④建物 1)5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)を実施して整理整頓 | 1)実施 | 1)4月～ | 常駐管理人以外が施設内の整理状況を確認(月1回) 管理棟A、B／器具庫A、B |
| | ⑤駐車場・外構 1)公園利用者以外の利用者(ローラースケート等)に対する注意 | 1)実施 | 1)4月～ | 1)ローラースケート、ラジコン等で駐車場を利用される場合は、他施設利用に伴う駐車場の混雑度を勘案し、エリアを指示し利用者の安全性を確保 |
| | ⑥メンテナンス設備 1)いたずら防止対策 | 1)実施 | 4月～ | ・園内巡回数を増加。 ・声かけ等常駐管理人への教育訓練。 ・他機関(警察、消防、近隣学校)への情報提供。 |
| | ⑦修景 1)雑草による植栽木の被圧 2)プランター内に植栽 3)公園周囲の清掃 | 1)実施 2)実施 3)実施 | 1)4月～ 2)11月～ 3)10月21日～ 25日 | 1)人力による除草作業で対応 (特定作業者でなく、運営に係わる全ての人間でこまめに除草) 1)芝生広場利用者による清掃、除草活動の協力 2)プランター内に花苗の植栽 3)Aグラ、Bグラ間の東西道路 西側橋梁付近 ※敷地外であったが雑草が繁茂していたため手取除草を実施した。 |
| | ⑧利便性 1)Aグラウンド隣接管理棟に、無料Wifiスポット運営中 2)閉園時間がわかるように移動式看板を追加し明示 3)移動式灰皿を購入し、分煙の実施 4)既存雨水浸透樹の改良 5)掲示板の追加設置 | 1)実施 2)実施 3)実施 4)実施 5)実施 | 1)4月～ 2)4月～ 3)4月～ 4)3/23～3/25 5)3/26 | 1)1日15分×4回 キャリアフリー(誰でも使用可) ※使用範囲は駐車場へ向けておおよそ70m程度 2)本日の閉園時間(移動可能) 3)グラウンド利用時のみ灰皿を設置 4)駐車場内ミーティングルーム側の既存雨水浸透樹の排水能力が低下し、水が溜まるため暗渠管を設置し、排水能力の向上を図った。 5)以前、園内お知らせ用として掲示板を設置したが、広報するものが多いとのと、情報が煩雑になるため、もう1基追加設置した。 |
| | ⑨安全性の向上 1)駐車場入り口、Bグラウンドトイレ前に向けて防犯カメラ(2基)の設置(24h稼働)合わせてダミーカメラの設置(2基) 2)カラーコーン等による利用者誘導 3)駐車場 駐車枠(白線)再塗装 | 1)実施 2)実施 3)実施 | 1)4月～ 2)4月～ 3)3/26～3/27 | 1)防犯カメラ、ダミーカメラ稼働中 ※防犯カメラ設置済み看板掲示 2)公園利用団体が複数になる場合に、団体に応じた駐車位置の明示と誘導を行うことで利便性の確保と、歩行者の安全性の確保を行っている。 3)駐車場内の白線が消失しかかっているため、安全性を考慮し再塗装を行った。(2/3程度) |
| | ⑩他団体との連携 1)FC岐阜応援メッセージの募集掲示 2)FC岐阜応援のぼりの設置 3)FC岐阜練習時のサポートー導線確保(FCスタッフと協議により立ち入り禁止等の処置) 4)FC岐阜配布物の配布 5)FC岐阜 ecoサポ ゴミ収集ボックスの設置 6)他団体との連携によるイベントの開催 | 1)実施 2)実施 3)実施 4)実施 5)実施 6)実施 | 1)4月～ 2)4月～ 3)4月～ 4)4月～ 5)7月～ 6)3/15 | 1)来園者にFC岐阜応援メッセージを募集、掲示 2)FC岐阜利用時に東西道路際にのぼりを掲示、選手グラウンド入り口に応援旗を掲示し、来園者にアピール 3)FCスタッフと協議によりファンサービスエリア、立ち入り禁止、スタッフ専用駐車場等の等規制 4)年間スケジュール、ファンクラブ申し込み等 5)金曜日に定期回収 6)岐阜市北西部運動公園杯 サッカー大会開催 主催:昭和造園土木㈱ 主管:岐阜市サッカー協会少年委員 協賛:岐阜市サッカー協会 後援:岐阜新聞・ぎふチャン |
| | ⑪イベントの開催 ・スポーツアトラクションや、園の特性(芝生グラウンド、大規模駐車場、芝生広場)を活かしたイベントを企画・開催し一般市民利用促進と、知名度向上を図る。 | 実施 | 3月15日 | ・岐阜市北西部運動公園杯 サッカー大会開催 U-8(6チーム)、U-9(9チーム)の岐阜市内スポーツ少年団が参加 選手188名 |

| | | | | |
|-----------|--|--------|-----|---|
| 施設管理 | ①建物、工作物、設備維持管理業務 | 実施 | 4月～ | 毎日、朝、昼、晩 の計3回 チェックシートを用いて破損等がないかの確認 |
| | ②自家用電気工作物保守点検業務 | 実施 | 4月～ | 中部電気保安協会による(月1回) |
| | ③保安警備業務 | 実施 | 4月～ | 管理人を常駐し、業務を遂行した(閉園時は施錠の徹底) |
| | ④園内清掃業務 | 実施 | 4月～ | 毎日、朝、昼、晩 の計3回 チェックシートを用いての清掃を実施、専門業者による除草作業及び近隣堤防の除草 |
| | ⑤便所清掃業務 | 実施 | 4月～ | 1)男子トイレ 毎日 2)女子トイレ、多目的火、金 3)シャワー室 使用後毎回 左記とは別に専門業者による清掃月1回 シャワー室 7.8.9月 各1回 |
| | ⑥水位上昇時の施設撤去業務 | 実施 | 4月～ | 防災情報の確認 気象台・岐阜市HP等、ニュースにより確認。緊急時連絡体制の明確化 |
| | 植物管理業務について 樹木管理 | 実施 | 4月～ | ビオトープ管理士、自然工法管理士等の資格を持つものが生物の生息環境の状態を確認し、グリーンドクター並びに技能士等の資格を有するものの管理の元、剪定、草刈りの時期等を勘案し、樹木管理、刈り込み等の実施 ※園内ユキヤナギにカイガラムシが発生。駐車場利用者が少ない時に消毒を実施。(3/16) |
| 施設修繕 | 修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | 修繕実施状況 | | H26.10 シャワー室内電気カバ一点検・整備 H26.10 AEDバッテリー交換 H26.10 ラインカー洗浄・修繕 H26.11 管理棟内花苗の植栽 H26.11 芝生広場 公園灯 電器商等修繕 H26.12 Bグラウンド ネット補修 H27.1 Bグラウンド ネット補修 H27.1 時計塔修理 H27.2 Bグラウンド ネット補修 H27.2 サッカーゴールボルト補修 【備品破損及び個数不足による追加購入】 H26.10 100mメジャー 追加設置 H27.1 大型ラインカー2台追加 H27.1 コーナーフラッグポール(据置式)追加購入 H27.2 竹簾補充 |
| 危機管理・法令遵守 | その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について | | | 1)公園に対するクレームは、丁寧に話を聞き、迅速な対応に努めている。 2)全ての法令について、その遵守の徹底を図るほか、企業行動が社会的常識と乖離しないように努めている。 3)守秘義務の徹底を全体会議で徹底し、取得物の確認などでの個人情報の秘匿などに注意している。 4)掲示物等で氏名の公表を行う可能性がある際はそれを明示し、掲示可能な氏名として記入して頂いている。 5)作成した北西部運動公園の各マニュアル、緊急連絡網等を元に、継続教育をおこない周知徹底。 6)時期に応じた利用者に潜む危険性(雷、熱中症、台風等)について資料を収集し、月1開催の管理人会議にて継続教育を実施。 |

●利用者評価

| | |
|-------------------|---|
| 利用者アンケートの実施状況 | 1)全グラウンド利用団体代表者に「利用表」を記入してもらい、「連絡＆要望事項」欄にて聴取。 2)FC岐阜とは要望等を密に確認し対応 3)その他各管理人がヒアリングした事項については、日報、連絡帳、管理人会議にて隨時、報連相を実施。 |
| 利用者アンケートの実施結果 | 1)10月～3月実績117件 2)随時 3)随時 |
| 利用者からの要望・苦情と対処・改善 | 【要望事項】 1)Bグラウンド ライン引き用の紐が3台壊れている→→Aグラウンドから移動して対応 2)Bグラウンド 西側ゴール前に水たまりができる→→スポンジを購入し、一時対応。4月に改修予定。 3)Bグラウンド ラインカーを購入して欲しい→→1/27 大型ラインカーを追加購入 4)サッカーゴールネットを固定する金具が破損している→→2/17全ゴール ポルト点検 整備 5)ライン引き用リールが使用前から不良→→追加購入を検討 |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|--|---------------------------------|---|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | 市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価 | ○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している | S | S | S |
| | | | ○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している | S | S | S |
| | | 当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価 | ○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している | A | A | A |
| | | | 区分評価 | | | S |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | 事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価 | ○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している | S | S | S |
| | | 園内の施設等管理に対する考え方についての評価 | ○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している | S | SS | SS |
| | | | ○施設(有料公園施設については除く)の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営している | S | S | S |
| | | | ○公園利用者が快適に過ごすことのできる草刈、樹木剪定を実施している | S | S | S |
| | | | ○グラウンド(芝)の維持管理の方策について実施している | S | SS | SS |
| | | | ○グラウンド(土)の維持管理の方策について実施している | S | S | S |
| | | 有料公園施設運営に対する考え方についての評価 | ○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している | S | S | S |
| | | 管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価 | ○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している | S | S | S |
| | | | ○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している | S | S | S |
| | | | ○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している | S | S | S |
| | | その他応募者の独自提案 | ○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している | S | SS | SS |
| | | | 区分評価 | | | S |

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|---|---|--|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること | 「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価 管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価 有料公園施設の利用促進に対する評価 その他経費縮減について応募者の独自提案 | ○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している | S | S | S |
| | | | ○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理制度に反映されている | S | S | S |
| | | | ○スタッフ(採用予定者も含む)の配置は適正なものとなっている | S | S | S |
| | | | ○有料公園施設の収入増加を図るために方策を実施している | S | S | S |
| | | 区分評価 | | | S | |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的・人的能力を有していること | 当該団体の業務遂行能力についての評価 | ○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している | A | A | A |
| | | | ○業務を遂行できる適正な団体構成となっている | A | A | A |
| | | | ○組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している | S | S | S |
| | | | ○業務を遂行するにあたり、スタッフ(採用予定者を含む)の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している | S | S | S |
| | | | ○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している | S | S | S |
| | | | ○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている | A | A | A |
| | | | ○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している | A | A | A |
| | | 緊急時における対応についての評価 | ○事故を予防するための体制が整っている | S | S | S |
| | | | ○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している | S | S | S |
| | | | ○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | S | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | 事業計画書が地元活性化、地元に貢献できる内容であるかの評価 | ○地元での社会活動を具体的に実施している | S | S | S |
| | | | ○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している | S | S | S |
| | | | ○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している | S | SS | SS |
| | | | ○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている | S | S | S |
| | | 区分評価 | | | S | |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| | |
|-------------------|--|
| 今期の取組みに対する評価 | <p>北西部運動公園のもつ特性を勘案し、既存の顧客に対する満足度の向上に重きをおいて運営を行っている。今年度は、芝生養生期間中の一定期間にAグラウンドの使用を認めることになり、グラウンドの状態が一時的に悪化した。8月の降雨及び気候が芝生の生育に適した天候となつたため、9月時点では芝生のコンディションが例年程度には回復した。しかしながら、グラウンドコンディションに伴う利用可否の調整等を、関係各所の理解を頂き、隨時行ってはいたが、例年に比べてグラウンドの利用頻度の向上ならびに練習内容によるグラウンドへの負荷が大きく、芝生のコンディションは月を追う毎に悪化していった。また、4月～6月の養生期間も今年度と同様に利用する予定であり、生育期の芝生回復スピードは落ちることが予想される。よって、グラウンドコンディションを回復させる方法で実現可能なものを選択し、所管課に提案、協議を行い実施した。即効性として排水の向上には繋がったが、さらに生育期の芝伸長促進効果に期待したい。</p> <p>昨年度終盤より、公園全体を通しての利用頻度が上がり、利用団体が複数になるなど、安全管理(特に駐車場)上において懸念し続けてきた。昨年度実施した安全対策(駐車予定台数の確認やカラーコーンを利用した駐車場の区分け明示等)対応を引き続き行っているため、今のところ大きな混乱は発生していない。</p> <p>さらなる安全性の確保として、駐車場の白線が消滅しかかっていたため、優先的に利用頻度の高い部分(西側から全体の2/3程度)の白線の引き直しを行い、駐車枠の位置を明確にした。駐車場内ミーティングルーム側の浸透樹が、経年劣化に伴い排水不良となり、降雨後に周囲に灌水する状況が見受けられたため、暗渠排水による排水性能の向上を図った。</p> <p>3月には、Aグラウンド(芝生)にて「少年少女のサッカー競技者へのサポートと、当公園のPRJを目的として他団体と連携し、小学低学年を対象としたサッカー大会を開催した。選手188名(15チーム)の参加があり、熱戦が繰り広げられ、参加者ならびに関係者から、非常に満足度の高い大会を開催できた。今後とも継続して行っていきたい。なお、利用者からは「プロチームが練習で使うグラウンドで試合が出来る」との喜びの声もあり、他所とは違った価値が付与されつつある。</p> |
| 前回までの意見を踏まえた取組み状況 | <p>グラウンドコンディションの維持については、常に状態を確認し実行可能な方策を行っている。また数年先を見据えた対処方法として提案、協議し実行することが出来た。</p> <p>Bグラウンド、芝生広場等を日々利用する団体が自動的に敷地周辺の清掃活動を行って頂くなども見られるようになってきた。</p> |
| 今後の取組み | <p>公園施設全体の利用団体数(利用申請をおこなつてからの利用)は増加傾向にある。それを要因として、グラウンドの傷み(A、Bグラウンド、芝生広場)が出来始めおり、コンディションの維持が懸念される。目先のコンディション維持だけでなく、数年先を見据えた対処方法を模索し、実施していく必要があると思われる。</p> <p>また、Bグラウンド利用について、新規に利用する団体が増えつつある。利用者の満足度向上のための施策は行っているが、さらなる向上に努めていき、「また使いたい」とリピートを利用して頂けるように対応していきたい。グラウンド利用者による清掃活動の奨励など、利用者が当公園に愛着を持って利用するような仕組みを、引き続き構築していきたいと思う。</p> |

●所管課の意見

- ・全ての業務において着実に履行できている。
- ・使用頻度の高いAグラウンド(芝生)の維持管理について、最良の方策を考え、継続して実行できている点が高く評価できる。
- ・北西部運動公園の特色を理解して運営し、小学低学年を対象にサッカー競技者としての意識向上と技術育成を目指し、サッカー大会を開催した実績が高く評価できる。
- ・協定書、要求水準の内容を上回る業務を履行し、それによって顕著に実績が上がっているため、「効果性」及び「貢献性」の一部をSS評価と判断した。

管理運営の状況は協定書の内容に基づき非常に良好であると考えられる。SS評価と判断した「効果性」の3項目及び「貢献性」の1項目を、特筆すべき点として高く評価した。

●指定管理者評価委員会の意見

北西部運動公園の指定管理について、管理運営の状況は協定書の内容に基づき非常に良好であると認められる。特に、SS評価と判断した「効果性」の3項目及び「貢献性」の1項目を高く評価することができる。